



## 2024年6月期 決算短信〔日本基準〕（連結）

2024年8月13日

上場会社名 株式会社アソインターナショナル 上場取引所 東  
 コード番号 9340 URL <http://www.aso-inter.co.jp/ir/>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 阿曾 敏正  
 問合せ先責任者 (役職名) 管理部部长 (氏名) 濱谷 雄二 TEL 03 (3547) 0479  
 定時株主総会開催予定日 2024年9月27日 配当支払開始予定日 2024年9月30日  
 有価証券報告書提出予定日 2024年9月30日  
 決算補足説明資料作成の有無：有  
 決算説明会開催の有無：有（機関投資家・アナリスト向け）

(百万円未満切捨て)

### 1. 2024年6月期の連結業績（2023年7月1日～2024年6月30日）

#### (1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年6月期	3,544	11.1	545	18.5	555	28.0	386	14.3
2023年6月期	3,190	2.4	460	△10.1	433	△16.3	338	△3.9

(注) 包括利益 2024年6月期 391百万円 (16.5%) 2023年6月期 335百万円 (△4.8%)

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2024年6月期	79.51	77.94	14.8	18.5	15.4
2023年6月期	76.11	74.40	16.8	17.3	14.4

(参考) 持分法投資損益 2024年6月期 -百万円 2023年6月期 -百万円

- (注) 1. 当社は、2022年7月25日付で普通株式1株につき100株の割合で株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定し、1株当たり当期純利益及び潜在株式調整後1株当たり当期純利益を算定しております。
2. 2022年12月23日に東京証券取引所スタンダード市場へ上場したため、2023年6月期の潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、新規上場日から2023年6月期の末日までの平均株価を期中平均株価とみなして算定しております。

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2024年6月期	3,184	2,763	86.8	565.72
2023年6月期	2,826	2,465	87.2	507.78

(参考) 自己資本 2024年6月期 2,763百万円 2023年6月期 2,465百万円

- (注) 当社は、2022年6月30日開催の当社取締役会の決議に基づき、2022年7月25日付で普通株式1株につき100株の割合で株式分割を行っております。2023年6月期の期首に当該株式分割が行われたと仮定して1株当たり純資産額を算定しております。

#### (3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2024年6月期	437	△179	△93	1,899
2023年6月期	245	△90	276	1,727

### 2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産配当率 (連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭			
2023年6月期	-	0.00	-	21.00	21.00	101	27.6	4.7
2024年6月期	-	0.00	-	35.00	35.00	170	44.2	6.5
2025年6月期(予想)	-	0.00	-	40.00	40.00		46.5	

3. 2025年6月期の連結業績予想（2024年7月1日～2025年6月30日）

（％表示は、通期は対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	3,828	8.0	620	13.7	618	11.3	420	9.0	85.98

※ 注記事項

（1）期中における連結範囲の重要な変更：有

新規 1社（社名）ASO INTERNATIONAL USA, INC. 除外 1社（社名）（株）ASO INTERNATIONAL HITACHI

（注）詳細は、添付資料11ページ「（5）連結財務諸表に関する注記事項（当連結会計年度における重要な子会社の異動）」をご覧ください。

（2）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

（3）発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2024年6月期	4,884,300株	2023年6月期	4,855,600株
② 期末自己株式数	2024年6月期	－株	2023年6月期	－株
③ 期中平均株式数	2024年6月期	4,859,738株	2023年6月期	4,442,871株

（注）2022年7月25日付で普通株式1株につき100株の株式分割を行っておりますが、「発行済株式数（普通株式）」の「期中平均株式数」につきましては、当該株式分割が前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して算定しております。

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 経営成績等の概況（4）今後の見通し」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況 .....	2
(1) 当期の経営成績の概況 .....	2
(2) 当期の財政状態の概況 .....	2
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況 .....	3
(4) 今後の見通し .....	3
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方 .....	4
3. 連結財務諸表及び主な注記 .....	5
(1) 連結貸借対照表 .....	5
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書 .....	7
連結損益計算書 .....	7
連結包括利益計算書 .....	8
(3) 連結株主資本等変動計算書 .....	9
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書 .....	10
(5) 連結財務諸表に関する注記事項 .....	11
(継続企業の前提に関する注記) .....	11
(当連結会計年度における重要な子会社の異動 .....	11
(表示方法の変更) .....	11
(セグメント情報等) .....	11
(1株当たり情報) .....	12
(重要な後発事象) .....	12

## 1. 経営成績等の概況

### （1）当期の経営成績の概況

当連結会計年度における世界経済は、ロシア・ウクライナ情勢の長期化、パレスチナ・ガザ地区の軍事衝突がもたらした中東情勢の緊迫、米中経済摩擦等地政的、経済的リスクにより資源エネルギー価格やインフレ率が高止まり等楽観視できない状況が続いております。

一方、我が国の経済は、諸外国からの力強いインバウンド需要や海外投資資金の日本証券市場への流入により、活況を呈していますが、慢性的な円安や原材料価格高騰がもたらしたインフレ圧力等の影響で、依然として先行きが不透明な状況が続いております。

このような状況の中、当連結会計年度におきましては、社会における審美的な意識の高まり、未病改善への取り組み拡大等を背景として歯科矯正業界の事業環境は順調に推移してまいりました。

当社グループにおきましては、顧客である歯科医療機関に対し高品質な矯正歯科技工物の提供や継続的営業活動等を通じて引き続き顧客満足度の向上に努めてまいりました。また、コロナ禍にブームとなった歯科矯正治療の認知度は定着し、主力商品であるアライナー（マウスピース型矯正装置）のほか、IDB（インダイレクト・ボンディング）やアプライアンス等の矯正装置の売り上げも順調に拡大しております。加えて、2023年6月に一部製品の値上げを実施したことも売上高を押し上げました。

そして、矯正歯科業界のDX化推進及び矯正歯科技工物製作効率向上のため、口腔内スキャナー（WE SCAN）の代理販売及び拡販ルートの開拓並びに3Dプリンター等の設備の追加導入を行っております。

続いて、当社グループの海外事業展開の一環として、今年4月付でアメリカのカリフォルニア州サンノゼ市に現地法人「ASO INTERNATIONAL USA, INC.」を設立、本格的にアメリカ本土市場に参入する準備を整えました。

また、将来的な技工物受注数量の増加を見据えて、引き続き海外製作拠点の人員拡充等積極的な製造キャパシティの拡大を進めてまいりました。

以上の結果、当連結会計年度における経営成績は売上高3,544,750千円（前期比11.1%増）、営業利益545,318千円（前期比18.5%増）、経常利益555,355千円（前期比28.0%増）、親会社株主に帰属する当期純利益386,406千円（前期比14.3%増）となり、増収増益となりました。

当社グループの事業は、単一のセグメントであるため、セグメント別の記載を省略しています。

#### （売上高、売上原価、売上総利益）

既存の歯科医療機関からの追加受注及び新規の歯科医療機関の獲得並びに矯正歯科技工物の受注が順調に積みあがったことと製品価格値上げにより、売上高は3,544,750千円（前期比11.1%増）となりました。

売上原価は主に商品収入、材料仕入、歯科技工士の労務費及び外注加工費を計上し、1,957,269千円となりました。

この結果、売上総利益は1,587,481千円となりました。

#### （販売費及び一般管理費、営業利益）

販売費及び一般管理費は、1,042,192千円となりました。これは主に、営業部門や管理部門の人員の給料及び手当402,549千円、運賃及び荷造費118,251千円を計上したことによるものであります。

この結果、営業利益は545,318千円（前期比18.5%増）となりました。

#### （営業外収益、営業外費用、経常利益）

営業外収益については、受取地代家賃4,620千円、受取手数料1,893千円及び雑収入5,563千円等により20,679千円となりました。

営業外費用については、支払手数料955千円及びその他9,660千円等により10,643千円となりました。

この結果、経常利益は555,355千円（前期比28.0%増）となりました。

#### （特別利益、特別損失、法人税等合計、親会社株主に帰属する当期純利益）

特別利益は受取賠償金520千円によるものであります。

法人税等合計169,468千円を計上した結果、親会社株主に帰属する当期純利益は386,406千円（前期比14.3%増）となりました。

### （2）当期の財政状態の概況

#### （資産）

当連結会計年度末における総資産は、前連結会計年度末と比較して358,610千円増加し、3,184,903千円となりました。これは主に、現預金が172,100千円、投資有価証券が101,980千円及び保険積立金が36,496千円等それぞれ増加したことによるものであります。

## （負債）

当連結会計年度末における負債は、前連結会計年度末と比較して61,032千円増加し、421,747千円となりました。これは主に、買掛金が6,866千円、契約負債が11,708千円、未払金が8,035千円及び未払法人税等が3,213千円それぞれ増加したことによるものであります。

## （純資産）

当連結会計年度末における純資産は、前連結会計年度末と比較して297,577千円増加し、2,763,156千円となりました。これは主に、親会社株主に帰属する当期純利益386,406千円を計上した一方、剰余金の配当101,967千円の支払により、利益剰余金が284,439千円増加したことによるものであります。

この結果、自己資本比率は86.8%（前連結会計年度末は87.2%）となりました。

## （3）当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度末における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、172,100千円増加し、1,899,993千円となりました。

当連結会計年度における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

## （営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動の結果取得した資金は437,152千円（前期比77.9%増）となりました。これは主に税金等調整前当期純利益555,875千円及び減価償却費46,575千円を計上した一方、売上債権の増加83,231千円及び源泉税の発生等により未払法人税等15,702千円を計上したことによるものであります。

## （投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動の結果使用した資金は179,277千円（前期比97.8%増）となりました。これは主に有価証券取得による100,000千円、有形固定資産の取得による50,713千円及び保険積立金の積立による36,496千円等の支出によるものであります。

## （財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動の結果使用した資金は93,801千円（前期は276,624千円を取得）となりました。これはストックオプション行使による収入8,166千円を計上した一方、配当金の支払101,967千円によるものであります。

## （4）今後の見通し

2025年6月期におきましても、社会における審美的な意識の高まり、未病改善への取り組み拡大等を背景として歯科矯正装置販売は堅調に推移するものと考えております。また、歯科矯正治療は現状過当競争となっている国内歯科医院業界へ安定した収益機会を提供できる一つの手段であるため、当社グループにとって、これからも国内事業環境は高水準で推移するものと考えております。

アライナーやIDB、リテーナーをはじめとする主力商品のほか、当社グループが提供する多種多様な歯科矯正技工物のニーズは引き続き高く、口腔内スキャナーや3Dプリンター等のDX化商品の提案・プロモーション等と併せて、持続的な成長を目指してまいります。

また2024年4月に設立した「ASO INTERNATIONAL USA, INC.」を拠点とした北米での販売を強化し、高品質・高付加価値の製品を継続的に提供することにより、当社グループの海外売上高をより一層拡大することを目指してまいります。

更にグループ内での製造DX化も更に推し進め、業務コストの削減による利益率の更なる向上も図ってまいります。

以上から、2025年6月期の連結業績予想としましては、売上高は前連結会計年度比8.0%増加の3,828百万円、営業利益は620百万円を見込んでおります。

なお、資本コストや株価を意識した経営の実現に向けて、当社グループの継続的成長と中長期的な企業価値の向上を図るべく、具体的方針を策定いたしました。詳細は、本日（2024年8月13日）公表の「資本コストや株価を意識した経営の実現に向けた対応について」をご参照ください。

## 2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、連結財務諸表の期間比較可能性及び企業間の比較可能性を考慮し、当面は、日本基準で連結財務諸表を作成する方針であります。

なお、今後につきましては、外国人株主比率の推移及び国内の同業他社の国際会計基準の適用動向等を踏まえ、国際会計基準の適用について検討を進めていく方針であります。

## 3. 連結財務諸表及び主な注記

## (1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年6月30日)	当連結会計年度 (2024年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	1,727,892	1,899,993
売掛金	410,390	492,386
商品及び製品	70,219	46,749
仕掛品	4,084	2,756
原材料	103,882	87,672
その他	42,081	59,744
貸倒引当金	△5,053	△8,391
流動資産合計	2,353,497	2,580,911
固定資産		
有形固定資産		
建物（純額）	35,522	30,486
機械装置及び運搬具（純額）	56,149	56,645
その他（純額）	9,526	17,508
有形固定資産合計	101,198	104,641
無形固定資産		
ソフトウェア	16,169	43,130
ソフトウェア仮勘定	40,150	—
無形固定資産合計	56,319	43,130
投資その他の資産		
投資有価証券	42,059	144,039
保険積立金	182,873	219,369
繰延税金資産	22,394	26,030
その他	69,820	70,285
貸倒引当金	△1,868	△3,504
投資その他の資産合計	315,278	456,221
固定資産合計	472,795	603,992
資産合計	2,826,293	3,184,903

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年6月30日)	当連結会計年度 (2024年6月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	132,976	139,843
契約負債	7,781	19,489
未払金	46,256	54,291
未払法人税等	86,781	89,994
その他	69,930	101,065
流動負債合計	343,726	404,684
固定負債		
資産除去債務	16,988	17,062
固定負債合計	16,988	17,062
負債合計	360,714	421,747
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	350,844	354,927
資本剰余金	340,844	344,927
利益剰余金	1,788,898	2,073,338
株主資本合計	2,480,588	2,773,193
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	3,773	5,147
為替換算調整勘定	△18,783	△15,185
その他の包括利益累計額合計	△15,009	△10,037
純資産合計	2,465,578	2,763,156
負債純資産合計	2,826,293	3,184,903

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書  
(連結損益計算書)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2022年7月1日 至 2023年6月30日)	当連結会計年度 (自 2023年7月1日 至 2024年6月30日)
売上高	3,190,044	3,544,750
売上原価	1,760,428	1,957,269
売上総利益	1,429,616	1,587,481
販売費及び一般管理費		
給料及び手当	346,467	402,549
役員報酬	74,364	71,934
運賃及び荷造費	116,999	118,251
貸倒引当金繰入額	△565	3,941
賞与引当金繰入額	1,458	1,331
その他	430,642	444,154
販売費及び一般管理費合計	969,366	1,042,162
営業利益	460,250	545,318
営業外収益		
受取利息	142	486
受取地代家賃	4,915	4,620
受取手数料	3,578	1,893
償却債権取立益	900	1,181
為替差益	—	6,631
雑収入	394	5,563
その他	390	301
営業外収益合計	10,323	20,679
営業外費用		
支払利息	523	26
為替差損	8,711	—
支払手数料	4,493	955
上場関連費用	21,656	—
その他	1,297	9,660
営業外費用合計	36,682	10,643
経常利益	433,892	555,355
特別利益		
有形固定資産売却益	605	—
受取賠償金	10,500	520
保険転換差益	38,725	—
特別利益合計	49,831	520
特別損失		
有形固定資産除却損	871	—
特別損失合計	871	—
税金等調整前当期純利益	482,852	555,875
法人税、住民税及び事業税	154,701	173,711
法人税等調整額	△10,008	△4,242
法人税等合計	144,692	169,468
当期純利益	338,159	386,406
親会社株主に帰属する当期純利益	338,159	386,406

(連結包括利益計算書)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2022年7月1日 至 2023年6月30日)	当連結会計年度 (自 2023年7月1日 至 2024年6月30日)
当期純利益	338,159	386,406
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	806	1,374
為替換算調整勘定	△3,007	3,598
その他の包括利益合計	△2,201	4,972
包括利益	335,958	391,378
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	335,958	391,378
非支配株主に係る包括利益	—	—

## (3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度 (自 2022年7月1日 至 2023年6月30日)

(単位: 千円)

	株主資本				その他の包括利益累計額			純資産合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	株主資本合計	その他有価証券 評価差額金	為替換算調整勘 定	その他の包括 利益累計額合計	
当期首残高	10,000	—	1,555,739	1,565,739	2,967	△15,775	△12,808	1,552,931
当期変動額								
新株の発行	340,170	340,170		680,340				680,340
新株の発行 (新株予約権の 行使)	674	674		1,349				1,349
剰余金の配当			△105,000	△105,000				△105,000
親会社株主に帰属する当期 純利益			338,159	338,159				338,159
株主資本以外の項目の当期 変動額 (純額)					806	△3,007	△2,201	△2,201
当期変動額合計	340,844	340,844	233,159	914,848	806	△3,007	△2,201	912,647
当期末残高	350,844	340,844	1,788,898	2,480,588	3,773	△18,783	△15,009	2,465,578

当連結会計年度 (自 2023年7月1日 至 2024年6月30日)

(単位: 千円)

	株主資本				その他の包括利益累計額			純資産合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	株主資本合計	その他有価証券 評価差額金	為替換算調整勘 定	その他の包括 利益累計額合計	
当期首残高	350,844	340,844	1,788,898	2,480,588	3,773	△18,783	△15,009	2,465,578
当期変動額								
新株の発行								
新株の発行 (新株予約権の 行使)	4,083	4,083		8,166				8,166
剰余金の配当			△101,967	△101,967				△101,967
親会社株主に帰属する当期 純利益			386,406	386,406				386,406
株主資本以外の項目の当期 変動額 (純額)					1,374	3,598	4,972	4,972
当期変動額合計	4,083	4,083	284,439	292,605	1,374	3,598	4,972	297,577
当期末残高	354,927	344,927	2,073,338	2,773,193	5,147	△15,185	△10,037	2,763,156

## (4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2022年7月1日 至 2023年6月30日)	当連結会計年度 (自 2023年7月1日 至 2024年6月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前当期純利益	482,852	555,875
減価償却費	33,917	46,575
資産除去債務履行差額	1,455	—
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△1,233	4,972
受取利息及び受取配当金	△142	△486
為替差損益 (△は益)	△11,054	△10,208
支払利息	523	26
支払手数料	4,493	955
上場関連費用	21,656	—
有形固定資産除却損	871	—
有形固定資産売却損益 (△は益)	△605	—
受取賠償金	△10,500	△520
保険転換差益	△38,725	—
売上債権の増減額 (△は増加)	△58,842	△83,231
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△54,643	41,564
仕入債務の増減額 (△は減少)	7,746	6,263
未払金の増減額 (△は減少)	11,503	23,845
契約負債の増減額 (△は減少)	7,781	11,708
未払法人税等 (外形標準課税) の増減額 (△は減少)	14,549	15,702
未払消費税等の増減額 (△は減少)	△12,224	16,271
その他	△2,770	△13,639
小計	396,606	615,676
受取補償金の受取額	10,500	520
利息及び配当金の受取額	141	119
利息の支払額	△523	△26
法人税等の支払額	△140,403	△178,347
法人税等の還付額	4,211	166
その他	△24,816	△955
営業活動によるキャッシュ・フロー	245,716	437,152
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有価証券の取得による支出	—	△100,000
有形固定資産の取得による支出	△73,478	△50,713
資産除去債務の履行による支出	△3,157	—
長期貸付金の回収による収入	1,192	519
保険積立金の積立による支出	△16,152	△36,496
敷金及び保証金の差入による支出	△348	—
敷金及び保証金の回収による収入	—	7,412
その他	1,330	—
投資活動によるキャッシュ・フロー	△90,612	△179,277
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入金の返済による支出	△200,000	—
長期借入金の返済による支出	△100,065	—
株式の発行による収入	680,340	—
ストックオプションの行使による収入	1,349	8,166
配当金の支払額	△105,000	△101,967
財務活動によるキャッシュ・フロー	276,624	△93,801
現金及び現金同等物に係る換算差額	4,087	8,027
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	435,814	172,100
現金及び現金同等物の期首残高	1,292,077	1,727,892
現金及び現金同等物の期末残高	1,727,892	1,899,993

（5）連結財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（当連結会計年度における重要な子会社の異動）

当連結会計年度において、（株）ASO INTERNATIONAL HITACHIは清算が終了したため、連結の範囲から除外しております。

2024年4月30日付でASO INTERNATIONAL USA, INC. を設立したため、当連結会計年度において、連結の範囲に追加しております。

（表示方法の変更）

（連結損益計算書）

前連結会計年度において、「営業外収益」の「その他」に含めていた「雑収入」は、金額的重要性が増したため、独立掲記することとしました。この表示方法の変更を反映させるため、前連結会計年度の連結財務諸表の組み替えを行っております。

この結果、前連結会計年度の連結損益計算書において、「営業外収益」の「その他」に表示していた785千円は、「雑収入」394千円、「その他」390千円として組み替えております。

（セグメント情報等）

（セグメント情報）

当社グループは、「歯科矯正事業」の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

## （1株当たり情報）

	前連結会計年度 (自 2022年7月1日 至 2023年6月30日)	当連結会計年度 (自 2023年7月1日 至 2024年6月30日)
1株当たり純資産額	507.78円	565.72円
1株当たり当期純利益	76.11円	79.51円
潜在株式調整後1株当たり当期純利益	74.40円	77.94円

- (注) 1. 当社は、2022年6月30日開催の当社取締役会の決議に基づき、2022年7月25日付で普通株式1株につき100株の割合で株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して1株当たり純資産額、1株当たり当期純利益及び潜在株式調整後1株当たり当期純利益を算定しております。
2. 2022年12月23日に東京証券取引所スタンダード市場へ上場したため、前連結会計年度の潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、新規上場日から前連結会計年度の末日までの平均株価を期中平均株価とみなして算定しております。
3. 1株当たり当期純利益及び潜在株式調整後1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 2022年7月1日 至 2023年6月30日)	当連結会計年度 (自 2023年7月1日 至 2024年6月30日)
1株当たり当期純利益		
親会社株主に帰属する当期純利益（千円）	338,159	386,406
普通株主に帰属しない金額（千円）	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純利益（千円）	338,159	386,406
普通株式の期中平均株式数（株）	4,442,871	4,859,738
潜在株式調整後1株当たり当期純利益		
親会社株主に帰属する当期純利益調整額（千円）	—	—
普通株式増加数（株）	102,462	98,227
希薄化効果を有しないため、潜在株式調整後1株当たり当期純利益の算定に含めなかった潜在株式の概要	—	—

## （重要な後発事象）

該当事項はありません。